

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見 資料 1(1)

令和元年 11 月 26 日

市民生活部生活環境課

担 当：内海

連絡先：022-358-0515

「未来・水素エネルギーフォーラム in 富谷」の開催について

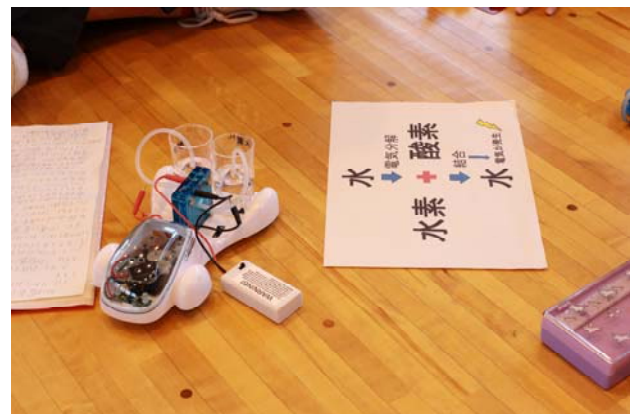
市では、「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して、低炭素社会形成に向けた取組を進めています。

その中で、平成 29 年 8 月から「とみやからはじまる未来の暮らし」をテーマに、太陽光発電の電力から水素を生成し、家庭などに配送し電力として利用するという低炭素水素サプライチェーンの構築に向けた実証事業に取り組んでいます。

この度、水素エネルギー技術の可能性拡大と新たな実証の立ち上げ、最先端技術活用の主役となる次世代（中高生）の育成、市民への啓発活動として「未来・水素エネルギーフォーラム in 富谷」を開催いたしますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 12 月 13 日(金) 9:30~17:30
 12 月 14 日(土) 9:30~18:00
2. 場所 成田公民館（富谷市成田 1 丁目 11-1）
3. 内容 12 月 13 日（金）
 - ・ 超異分野学会 富谷フォーラム 2019
 - ・ 産業展12 月 14 日（土）
 - ・ サイエンスキャッスル 2019 東北大会
 - ・ 産業展
 - ・ 親子フェスタ



募集中

12/13・14
金 土

※13日のみの発表も可



アカデミア ポスター演題・ベンチャー ブース展示

異分野の研究者やベンチャー、大企業、地元企業、自治体等、多様な人とディスカッションできる機会です。新たな研究プロジェクトを生み出したい方の発表をお待ちしております。ベンチャーの方は、技術開発パートナーや社会ニーズの探索、自治体連携のきっかけの場としてもぜひ活用ください。

- 対象：アカデミア、学生、ベンチャー
- 展示概要：ポスターによる研究発表、会社紹介パネルの展示、製品・プロトタイプの展示 等
- 詳細： <https://hic.lne.st/conference/tomiya2019/>

登録〆切
10月31日(木)

登録はこちら



12/14のみ
土



大学院生・若手研究者 研究アドバイザー

サイエンスキャッスル2019 東北大会にて中高生への研究アドバイス、またはポスター審査をされる方を募集しています。自身の研究経験を教育現場で活かしてみませんか？

- 対象：大学院生、修士・博士号取得者、上記相当の研究経験を有する大学生、高専生
- 実施内容：ポスター審査、中高生とのディスカッション
- 詳細： <https://s-castle.com/partners/adviser/>
※交通費実費支給あり

登録〆切
10月31日(木)

登録はこちら



12/13・14
金 土



聴講者募集中

分野、立場、世代を越えてこれからの暮らしのあり方を議論するユニークな場です。研究プロジェクト創出、次世代育成の新しい形として、ぜひ両日の聴講をお待ちしております。

- 対象：自治体関係者、企業、アカデミア、学生、地元事業者、学校関係者 等
- 参加費：無料
- 詳細： <https://tomiya.lne.st/>
※各WEBサイト(超異分野学会 富谷フォーラム2019、サイエンスキャッスル2019 東北大会)にて随時コンテンツの更新をしております。

要事前登録
定員制限あり
登録はお早めに！

登録はこちら



未来・水素エネルギーフォーラム in 富谷
詳細はこちら▶ <https://tomiya.lne.st/>



株式会社リバネスとは <https://lne.st/>

2002年に15人の理工系学生によって設立された企業で、全員が修士・博士号をもった研究者集団です。子供向け科学教育から始まり、現在では、異分野融合による研究活動の創出や、新規事業創出、オープンイノベーションの仕掛け作りなど、様々な取り組みを行っております。世界中の企業、大学、研究機関などから最先端の知識や技術を集め、それらを組み合わせる知識製造業を行い、そこから新たな知を生み出し、わかりやすく伝え社会に貢献します。

お問い合わせ

富谷市に関して／ TEL 022-358-0515(市民生活部 生活環境課)
フォーラム企画内容について／ MAIL info@lne.st(株式会社リバネス 担当:金子、岸本)

未来・水素エネルギーフォーラム in 富谷

2019年 12月13日(金) 14日(土)

宮城県富谷市 成田公民館 〒981-3341 宮城県富谷市成田1丁目1-1



富谷市



Leave a Nest [後援]環境省

本事業は「平成31年度みやぎ環境交付金活用事業」の一環として実施いたします。

未来・水素エネルギーフォーラム in 富谷 とは？

次世代の科学技術を担う中高生、 研究者、ベンチャー、大企業が一堂に会し、 これからの暮らしのあり方について議論する2日間

事業目的

富谷市では、「住みたくなるまち日本一」の実現を目指して、地球環境への貢献につなぐ地産地消のまちづくりを掲げ、低炭素社会形成に向けた取り組みを進めています。その中で、「とみやからはじまる未来の暮らし」をテーマに、太陽光発電の電力から水素を生成し、それを家庭などに配送し電力として利用するという、広く一般での利用を目指した低炭素水素サプライチェーンの構築に向けた実証事業をしています。

「未来・水素エネルギーフォーラム in 富谷」は、水素エネルギー技術の可能性拡大と新たな実証の立ち上げ、最先端技術を活用する主役となる次世代(中高生)の育成、一般市民への啓発活動の3本の柱で実施します。

3つのコンテンツ

分野横断的な研究プロジェクト創出の場

超異分野学会



分野を超えた様な研究テーマを集め、研究者、ベンチャー、企業、町工場、自治体など異なる立場の視点やアイデアを織り交ぜながら、新しい研究プロジェクトの種を生み出す場です。

※本事業では、12/13に「超異分野学会 富谷フォーラム2019」として実施
(富谷市と株式会社リパネスの共催)

中高生のための学会

サイエンスキャッスル



日本国内4大会、シンガポール、マレーシアの合計6大会実施する、アジア最大級の中高生のための学会です。未来を担う研究者の登竜門として、多くの中高生が巣立つ場です。

※本事業では、12/14に「サイエンスキャッスル2019 東北大会」として実施
(富谷市と株式会社リパネスの共催)

科学技術へ興味を喚起する場

産業展 親子フェスタ

一般市民が最先端の科学技術を身近に感じ、興味を持つための体験や展示等を行います。未来の自分たちの暮らしのあり方を考え、科学技術への興味関心を持つきっかけの場とします。

新たな実証事業の種を創出 超異分野学会 富谷フォーラム2019

12/13 金 9:30~17:30

大会テーマ：水素活用実証都市から考える未来の暮らし

主な参加者：研究者、大企業、ベンチャー、地元企業、自治体、市民 等

超異分野学会 富谷フォーラム2019では、最先端のクリーンエネルギー技術や未来の暮らしについて、研究者、ベンチャー企業等からの発表を行います。また、富谷市での水素実証事業を踏まえ、新たな技術を社会実装するために解決すべき課題についても議論を広げます。住宅、交通システム、医療など、技術が急速に進歩し、社会実装も走り始めている分野を中心に、「10年、20年先の暮らし」に向けた挑戦をこの場を共にする参加者と考えます。

コンテンツ(一例)

- 基調講演(右記参照) ●オープニングセッション「2030年の水素エネルギー(仮)」
- クロージングセッション「富谷から全国へ。実証モデルを作る(仮)」 ●ポスター発表・ブース展示
- 他、テーマごとに3~5つのセッションを予定(キーワード：モビリティ、ヘルスケア等)



東北大学金属材料研究所 特任教授
東京大学先端科学技術研究センター 特任教授 兼任
ミラノ工科大学 客員教授 兼任

基調講演 河野 龍興氏

将来の社会の主役となる次世代を育成 サイエンスキャッスル2019 東北大会

12/14 土 9:30~18:00

大会テーマ：未来社会をデザインしよう

主な参加者：中学生・高校生、教員、研究者、大学生、企業、ベンチャー、市民 等

サイエンスキャッスル2019 東北大会は、中高生による研究発表を中心に、中高生が最先端の技術や研究に触れ、次の研究テーマや仲間を見つけられる場となります。また、富谷高校の生徒による水素社会に関する調査研究発表を行い、地域ぐるみでのエネルギー社会についても議論します。

コンテンツ(一例)

- 特別講演「未来のあるべき社会像」(右記参照)
- 中高生による口頭発表(12件)およびポスター発表
- 特別研究発表「高校生が見る水素エネルギーの未来(仮)」
- 研究者・企業によるポスター発表・ブース展示
- 他、特別セッションを予定
(キーワード：次世代との交流 等)



三菱総合研究所 理事長
プラチナ構想ネットワーク 会長
東京大学 第二十八代総長

特別講演 小宮山 宏氏

親子向け 体験型イベント 産業展・親子フェスタ

12/14 土 10:00~17:30
※産業展のみ13日も開催

主な参加者：一般市民、親子

産業展・親子フェスタでは、一般市民向けに科学技術を身近に感じてもらうための様々なコンテンツを実施します。各企業のもつ技術を伝えるブースや、親子で楽しめる体験教室などを実施し、科学技術へ興味を持つきっかけの場とします。

コンテンツ(一例)

- 科学体験教室(富谷市少女発明クラブ、富谷高等学校)
- JAXAかさ袋ロケット工作教室
- 燃料電池自動車 試乗会
- 企業等による水素 / 環境に関する展示ブース 等

